

30年度事業報告

事業業方針	事業の推進	○園児の為に6つの事業計画の柱をしっかりと、踏まえ安全且つ快適な園生活を過ごすことのできる環境を整える ○教職員の資質の向上を図る		
	予算編成の基軸	6つの事業計画の柱が偏ることなく均等に編成してゆく		
	具体項目	内容		
1	事業計画	<p>基本目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教師の努力目標 ・ 各学年の年間指導計画 ・ 子育て支援事業 	<p>○みんなと仲良くできる子 ・自分の事は自分でできる子 ・考えたり工夫できる子 ・物事に感謝できる子 ・元気よく遊べる子</p> <p>○一人ひとりをみつめ愛情を持ってより確かな教育を目指す教師 ・豊かな心とよりたくましい人間性を育てる為に努力する教師 ・豊かな感受性を持つ教師 ・子どもの立場にたって子どもと話をしたり遊ぶことのできる教師 ・やさしさ、きびしさ、励ましのある教育に努める教師</p> <p>○子育て支援事業を県及び市との連携により地域保護者のために子育て支援事業をさらに推進・充実してゆく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園の教育方針の柱を職員が理解し協力しながら推進してゆくことが出来た ○ 教師の努力目標においても、一人ひとりが、目標を持ち子どものために何ができるかを、日常の保育や4大行事（夏まつり、運動会、発表会、作品展）やその他の小さな行事においても、常にきめこまやかな保育を心がけてゆくことが出来た ○ 幼稚園独自の個人評価を取り入れる前段階というものを意識し、質の向上を意識できたようである ○ 年間指導計画においても、学年ごとの計画を周知徹底し、幼稚園協会研修を行っている ○ 学校評価委員会の開催 ○ 教職員の資質向上を図る為の「自己評価」提出を2019年度に向け行う ○ 就園前の子どもをもつ家庭を対象に、OHANA（子育て支援ひろば）を行うことにより、子育て支援事業の推進・充実をはかることができた
2	研究計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内研修 ・ 浜松市私立幼稚園研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼小の連携、地域の小学校又は子どもたちの進級小学校との連携を見出してゆく ○ 教職員の勤務研修 ○ 中央警察署交通安全課による交通安全講習依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各小学校交流 可美小 新津小 篠原小 入野小 雄踏小 ○ 浜松中央警察署交通安全課 交通安全指導
3	地域連携計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校 ・ 保育園 ・ 体育振興会 ・ 公民館 ・ デイケア訪問 ・ 寺社 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間を通して佐鳴湖デイケアを月一回訪問し園児とお年寄りの交流をしてゆく ○ 卒園児を園の行事に招く ○ 隣接するお寺との防犯、教育などの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間14回の佐鳴湖デイケア訪問を行った ○ 隣接する二ヶ所のお寺とも防犯に対しての連携を図り、施錠や情報の提供など密に行った ○ 篠原中 可美中 新津中 入野中 江西中、湖東高校の職場体験の受け入れを行った ○ 卒園児を夏まつり 同窓会保育 作品展に招いた
4	施設設備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園舎内外の環境をより子どもたちの生活が快適に送れるよう、整備、点検、補修を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消防設備、防犯設備の再確認を行い、防火点検済3年認可 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1棟4階を津波避難場所に設定 ○ 全幼稚園バスへのGPS、無線を配置し、保護者へのバス位置情報を配信する ○ 物品購入や諸費用の管理を同システムにより行う
5	管理運営計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警備防犯対策 ・ 理事会の活性化 ・ 情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯事項の徹底 ○ 地区学校、保育園との防犯における連携 ○ 年4回法人役員にて運営管理をチェックする 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来園者への名札、お迎えの名簿の記名及びお迎えカードの提出の徹底 保護者に定着している ○ 法人役員会年4回
6	財務計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算と実績のリスクマネジメントの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 月次での分析により予算本来の趣旨の理解、管理会計における分岐点の算出をし、内容の吟味見直しを図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会計士との十分な連携を図り県の監査にも出席し実証済み